

学校経営

【学校教育目標】

心豊かで、たくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

- 自ら学び、考え、主体的に行動する子
(自ら生きる)
- 柔らかな感性と感動する心を持ち、自らの考えを適切に自己表現できる子
(豊かに生きる)
- 郷土を愛し、他を思いやる優しい子
(ともに生きる)

めざす教職員像

- 研修に励み、へき地の特性を生かして教育活動の充実に努める教職員
- お互いに協力し、学び合う教職員
- 児童生徒、保護者、地域社会から信頼され、親しまれる教職員

【学校経営方針】

ふるさとに立ち、未来を見据えた教育の実践

1. へき地の三特性(へき地性、小規模性、複式形態)を生かし、指導の個別化と集団化の工夫をするなど個に応じた教育の深化・充実を図ることで、知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等をはぐくむ。
2. 豊かな自然や人とのふれあいを通して、児童生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図り、基本的な生活習慣や規範意識を身に付けさせるとともに、互いに認め合い、支え合い、高め合う人権意識の向上をめざす。
3. 保育所・小・中学校併設校(施設一体型)の特性を生かし、連携教育カリキュラムを実践することで、思いやりの心や責任感を養い、温かい人間関係を築くとともに、人としての生き方を学ばせる。
4. 各教科等で育成する資質・能力を踏まえた9年間(小・中学校)の教育課程を編成し、その実践のための教員研修と実践活動を推進する。
5. 高松型学校運営協議会を設置し、学校教育実践情報を広く発信するとともに、保護者や地域の願いを取り入れた「地域とともにある魅力ある学校」づくりに努める。

【令和5年度の重点】

R5 スローガン

失敗を恐れず **チャレンジ!**
よりよいものに **チェンジ!**
チャンス!をつかむ



確かな学力

- ★①子どもが主役の授業
- ②ゴールが分かる授業
- ★③コミュニケーション機会の設定
- ★④ICT を活用した家庭学習
- ⑤プロジェクト型学習の推進

たくましい体

- ★①自分に合った「体力づくり」「健康づくり」の推進
- ②給食指導、食育指導の推進



自ら生きる<自律>
豊かに生きる<創造>
ともに生きる<感謝>

豊かな心・社会性

- ①生命尊重の教育の充実
- ★②人権教育の推進と充実
- ★③他者との積極的な交流
- ④読書活動の推進
- ⑤本物に触れる体験の重視
- ⑥時と場に応じた態度の指導

開かれた信頼される学校づくり

- ★①学校運営協議会との協働体制の推進
- ②「魅力ある学校づくり」の積極的な情報発信

教職員の資質向上と働き方改革

- ①提案・改善する姿勢と協働する雰囲気づくり
- ②業務の効率化の推進 (ICT 活用等)



「地域とともにある学校」「チーム学校」

